

## 協同組合のこれからと新しい社会の展望

今日、資本主義下での競争型から、共生・協同型の公正な経済システムへの転換を目指す運動が、世界的な連帯を始めています。

これらの活動を担う協同組合、NPO、NGO、社会的企業やそのネットワークは、総称して「社会的連帯経済 (SSE = Social and Solidarity Economy)」と呼ばれています。

この講座では、日本における社会的連帯経済ともいえる生協運動の実践を担った方々や、その研究者の方々を講師に招き、新しい経済システムや社会の展望を一緒に探り、考えます。

協同組合の関係者だけでなく、社会的企業や非営利活動に興味がある学生や働く人も歓迎です。

時間 19:00 ~ 20:30 第1・3金曜開催

初回 7/5(金) 若森資朗

パルシステムの経験、日本の生協運動の到達点

第2回 7/19(金) 若森資朗

社会的連帯経済の可能性、世界大会での経験

第3回 9/6(金)

第4回 9/20(金)

第5回 10/4(金)

第6回 10/18(金)

第7回 11/1(金)

第8回 11/15(金)

※ 8月は夏休み



「ソウル宣言」を受けて、「GSEF(社会的連帯経済協議体)」が発足し、ソウル・モントリオール・ビルバオ大会と、2年に一度の世界大会を開く国際的活動が始まっている。2020年はメキシコシティで開催予定。

### 講師

若森資朗 (元パルシステム生協理事長) 他

本講座では、若森氏をはじめ協同組合の関係者や学者の方々に数回ずつ講師をしてもらいます。

9月以降の講師や内容はHP、Twitter、東京教室が発行する案内チラシをご覧ください。